



なぜ今すぐ、情報漏えい防止対策が必要なのか。

～「セキュリティコンパクト」を活用した情報リスク管理のご提案～

■膨大な人命を奪い、東北・関東地域に壊滅的被害を与えた東日本大震災及び福島第一原発は私たちに大きな教訓を与えました。この原因は過去の教訓を十分生かしきれなかったことと、リスク管理が不十分であったことだと思われます。リスクに対しては発生してからでは手遅れです。リスク管理は事前に十分に手を打っておく必要があります。

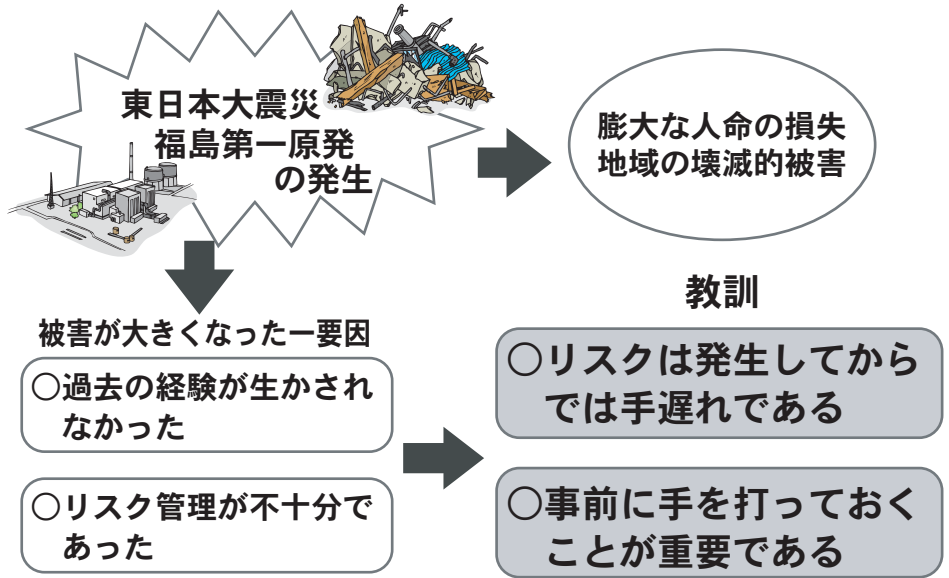
■情報漏えい防止対策もリスク管理です。情報漏えいを起こすと、お客様に多大な迷惑をかけ、内容によっては企業の存亡にかかわります。競合他社との競争に敗れることにもつながります。

■福島第一原発問題により、企業は様々な節電対策を行っており、在宅勤務の実施や、定時退社等を含めて働き方が大きく変化しようとしています。仕事の効率化や、ITを駆使していつでもどこでも仕事を迅速、タイムリーに行うことが益々求められます。在宅や社外での業務を安全安心な体制で行うためには緊急に情報漏えい防止対策が必須です。

■また、東日本大震災の影響で、企業の生産再開ができない状態が続いています。放射能汚染という風評被害で日本の製品が世界から締め出されようとしています。この間に、企業の持っていたシェアを競合他社が狙っています。このような不安定な社会情勢、シェア争奪競争下では、企業のノウハウや製品情報が狙われます。従って企業は緊急に情報漏えい防止対策を行うことが必要です。

■情報漏えい防止対策は、企業の競争力強化の必須アイテムです。

東日本大震災と福島第一原発の教訓



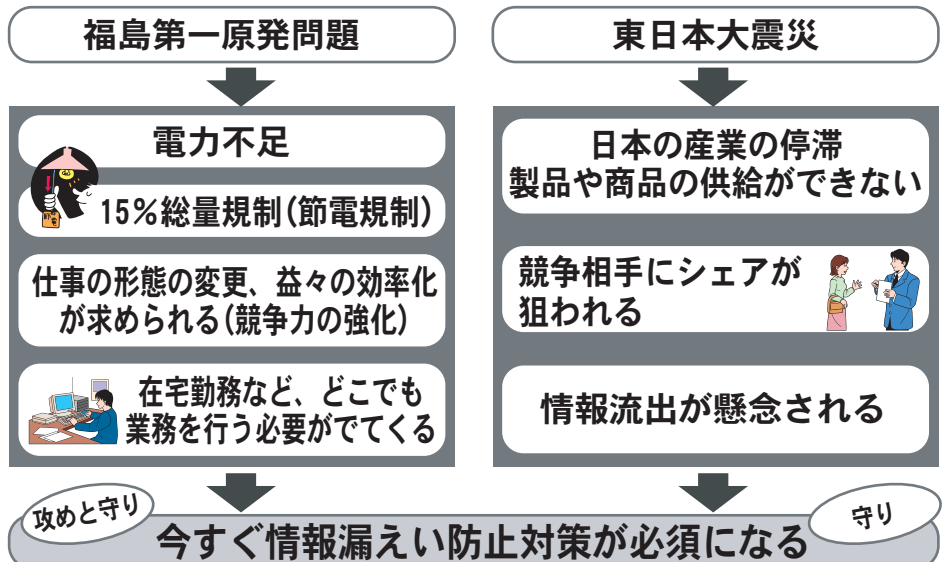
情報漏えいを起こしてしまったら



大事な情報が漏れたら

- 事業継続が不可能になる
- 社会的な信用がなくなる
- 多大な損害賠償を求められる
- 顧客に多大な迷惑を掛ける
- 受注競争など競争に負ける

情報漏えい対策がなぜ緊急に必要か

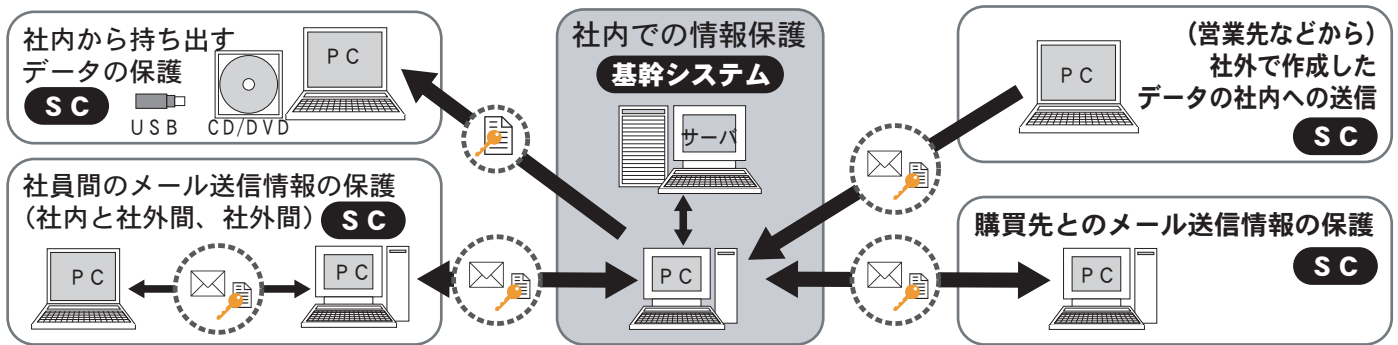


「セキュリティコンパクト」のご使用提案

※SC：セキュリティコンパクト

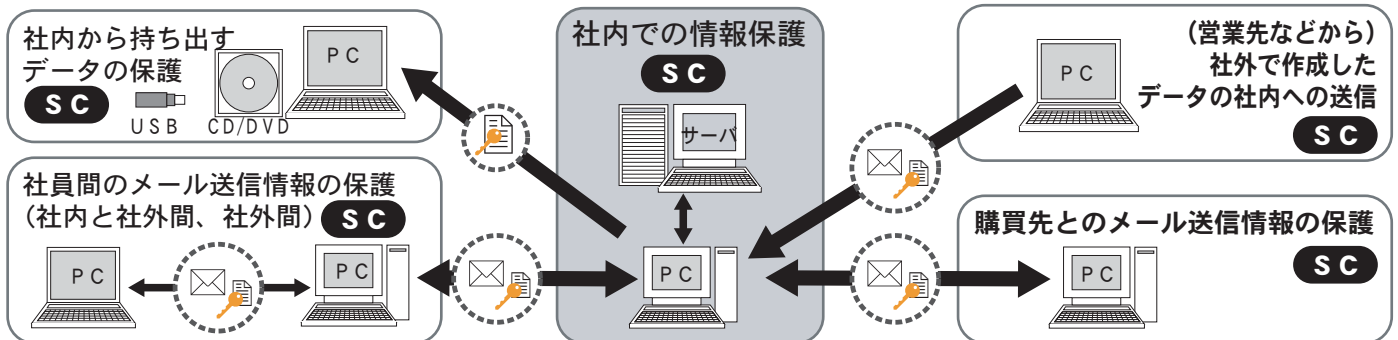
基幹システムが既に構築されている企業様の場合

基幹システムを補う部分にSCを使用



基幹システムなどを有していない企業様の場合

社内の情報保護も含めてSCを使用



アステックインタナショナルの支援の特徴

アステックインタナショナルは、セキュリティコンパクトの導入にあたりお客様のご要求に応じて、次の支援が可能です。

●セキュリティコンパクトの提供

+

- 保護すべき情報の洗い出しの支援
- 必要最小限の情報保護システム構築支援
- 情報保護教育
- 情報保護システムの運用定着支援

+

- ネットワークシステムの構築、見直し

確実に運用できるシステムをご提案します。

お気軽にご相談ください。

セキュリティコンパクトのお問い合わせ

(株)アステックインタナショナル

☎ 0948-22-4269

URL : <http://www.asteq.co.jp>

〒820-0053 福岡県飯塚市伊岐須246-12
TEL 0948-22-4269 FAX 0948-22-4362 info@asteq.co.jp

販売代理店等